

1

木村さんは、国語の時間に、「普段の生活で興味をもっていること」についてスピーチをする学習に取り組んでいます。次の場面は、発表会の前に、スピーチの練習を撮影した動画を佐藤さんに見せ、アドバイスをもらっているところです。

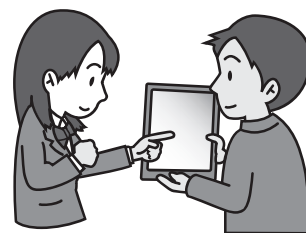
【木村さんのスピーチ】

みなさんは、自分の体を守るために何か意識していることがありますか。私は最近、かんせんしょう感染症を予防するために何ができるかをよく考えています。商業施設や病院など、多くの人が集まるところでは、消毒用のアルコールが準備されており、みなさんも利用しているのではないのでしょうか。感染の経路を断つためにできることの一つに、毎日の「手洗い」が挙げられます。

手洗いをしたほうがいいということは、だれ誰もが知っていることだと思います。私は、学校で、食事の前やトイレの後など、必ずいていに手を洗うことを心がけていますが、きちんと洗えているか不安になるときがあります。実は、効果的な手洗いには、固形石けんやハンドソープ、そしてその泡が重要なのです。

動画を止める

【二人の会話の一部】



佐藤さん 木村さん

佐藤

ここで動画を止めてください。①「みなさんは、自分の体を守るために何か意識していることがありますか」という問いかけは、とてもいいと思います。

木村

ありがとうございます。

佐藤

ただ、

ア

と、感染症の予防には「手洗い」が重要であるということが、より伝わりやすいのではないのでしょうか。

木村

分かりました。

固形石けんやハンドソープには、汚れを浮かせて落ちやすくする成分が含まれています。そのため、固形石けんやハンドソープを使ったほうが、水だけで手を洗うよりもしっかりと汚れを落とせるのです。石けんをしっかりと泡立てれば、泡は細かくなり、汚れが泡に包まれやすくなります。最後に泡の付いた手を流水ですすぐことで、ウイルスや細菌などもさらに取り除きやすくなります。つまり、効果的な手洗いのポイントは、固形石けんやハンドソープを使うこと、そしてきめ細かな泡を立てて洗うことなのです。

動画を止める

感染症の予防のために、私は外出先や人が集まる公共の場所でも、石けんなどを使って積極的に手を洗いたいと思っています。みなさんも普段から効果的な手洗いを実践し、自分自身の体を守っていきましょう。

動画を止める

佐藤

手の汚れを落とすには、固形石けんやハンドソープを使うことや、石けんをしっかりと泡立てることが大切であるということが、分かりやすい言葉で説明できていると思います。

木村

ありがとうございます。できるだけ難しい言葉を使わないように心がけました。発表会では落ち着いて話し、内容がきちんと伝わるように頑張ります。

佐藤

木村さんが伝えたい内容は分かりました。ただ、スピーチの冒頭からずっと同じ調子で話しているので、どこかで②声の大きさや強弱、間の取り方や視線の方向などを工夫してみてもいいでしょうか。

木村

なるほど、話し方を工夫してみます。

一 **【二人の会話の一部】**の——線部①「みなさんは、自分の体を守るために何か意識していることがありますか」という問いかけは、とてもいいと思います。」とありますが、佐藤さんがこの部分をいいと感じた理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 自分の発言の要点を確認することで、理解がより確かなものになるから。
- 2 自分の発言の内容をまとめることで、問題点が分かりやすくなるから。
- 3 聞き手に問いかけることで、聞き手が自分の問題として考えられるから。
- 4 聞き手の様子を確認することで、聞き手から多くの情報を得られるから。

二 **【二人の会話の一部】**の **ア** で、佐藤さんはスピーチについてアドバイスをしています。その内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 自分の体を守るという目的に加えて、家族や友達健康を守ることも主張する
- 2 アルコール消毒の紹介をしている部分に、人が密集する危険性の説明を加える
- 3 感染経路の一つとして、手や指からの感染が考えられるという現状を説明する
- 4 毎日の感染症対策として、「手洗い」だけでなく「うがい」の説明も付け加える

三 次は、木村さんが発表会を終えて書いた【振り返りの一部】です。これを読んであとの問いに答えなさい。

【振り返りの一部】

……スピーチ発表会の前に、佐藤さんにアドバイスをもらいました。感染症予防のための、効果的な「手洗い」のポイントが聞き手に伝わるように、文章の内容を何度も練り直し、よりよいものにする事ができました。また、目線や声の調子について指摘を受けました。そこで私は、スピーチの最後の「みなさんも普段から効果的な手洗いを実践し、自分自身の体を守っていきましよう。」という部分の印象を強めるために、聞いている人たちを見渡しながらか話しました。すると、深くうなずいてくれた人がいたので、自信ができました。自分の意見を伝えたいときには、聞き手を見て話すことが大切だと感じました。……

(1) 線部「文章の内容を何度も練り直し、よりよいものにする事」という意味の故事成語を、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 杞憂 きゆう
- 2 矛盾 むじゆん
- 3 蛇足 だそく
- 4 推敲 すいこう

(2) 木村さんは、【二人の会話の一部】の——線部②「声の大きさや強弱、間の取り方や視線の方向などを工夫してみてはどうでしょうか。」という指摘を受けて、……のように自分のスピーチを工夫しました。あなたなら、【木村さんのスピーチ】のどの部分をどのように工夫して話しますか。次の条件1と条件2に合うように書きなさい。

条件1 【木村さんのスピーチ】のどの部分をどのように工夫して話すのかについて、声の大きさや強弱、間の取り方や

視線の方向などに着目して具体的に書くこと。

条件2 条件1のように話す理由を書くこと。